

# 家保通信

Vol. 38 No. 12 3月号

東京都家畜保健衛生所



令和7年2月25日

かほクイズ

1匹のサシバエは生涯に何個の卵を産む？

- ①約80個
- ②約600個
- ③約2,000個

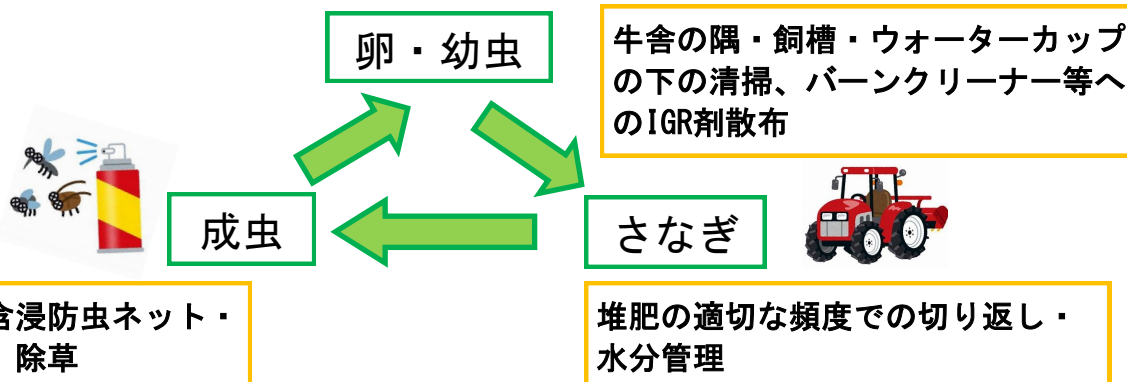
答えは下参照

## 群馬県で豚熱発生！

2月21日、**群馬県前橋市**の養豚場（約8,700頭）で豚熱が発生しました（国内96例目）。飼養者の皆様は、引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底と適切なワクチン接種をお願いします。また、**発熱、元気消失、死亡率の増加**等、家畜に異状を認めた際には速やかに当所へご連絡ください。

## 吸血昆虫対策を始めましょう

昨年11月に国内初のランピースキン病の発生が確認されて以降、福岡県で19農場、熊本県で3農場の発生が確認されています。2月17日現在、新規発生は認められていませんが、本疾病を媒介する**吸血昆虫が活発化する春先に向け**、今から対策を始めることが重要です。以下、吸血昆虫のなかでも個体数や吸血頻度が多い**サシバエ**の主な対策方法をご紹介します。別添のリーフレットも併せてご覧ください。



## 2024年シーズンの高病原性鳥インフルエンザウイルスの特徴

農研機構動物衛生研究部門より、2024年シーズン11例目までに国内の家きんから分離された高病原性鳥インフルエンザウイルスの解析結果が発表されました。結果によると、10月中旬から11月までの間に、4種類の遺伝子型が国内に侵入しており、**渡り鳥がウイルスを持ち込んだ可能性が高い**と推測されています。ウイルスは、渡り鳥が北帰する春先まで鳥の間で保持されると考えられています。**春先まで気を抜かずに、農場へのウイルス侵入防止対策**を行いましょう。

【詳細はこちら】農研機構動物衛生研究部門HP

[https://www.naro.go.jp/publicity\\_report/press/laboratory/niah/167585.html](https://www.naro.go.jp/publicity_report/press/laboratory/niah/167585.html)



クイズの答え：②約600個

一匹のサシバエの成虫は、生涯で約600個の卵を産むと言われています。そのため、幼虫対策と成虫対策を併せて行っていくことが重要です。



## 鶏病抗体検査の結果

今年度の鶏病抗体調査は、約30戸の農場で行いました。ご協力ありがとうございました。個々の結果は各農場に送付しましたのでご確認ください。

都内養鶏場のワクチン接種状況（接種歴不明の農場を除く）は表1のとおりでした。なお、導入元での接種も計上しているため、自農場では接種していない場合も含んでいます。ニューカッスル病（以下ND）の抗体検査の結果は表2のとおりで、都内全体の抗体陽性率は**73%**でした。一部で抗体価の低い農場もみられましたが、概ね適切なワクチン接種ができていると考えられました。

NDの生ワクチンやオイルアジュバントではない不活化ワクチンは、抗体が短期間しか持続しないため、数か月～半年ごとの接種を推奨します。ワクチンの投与方法やワクチンプログラムについて、ご不明な点がございましたら当所やかかりつけの獣医師までお問い合わせください。

表1：都内養鶏場のワクチン接種状況

| 疾病名※ | ND   | IB   | MD  | FP  | IBD | IC  | Mg  | AE  | ILT | EDS | SE |
|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 接種割合 | 100% | 100% | 93% | 90% | 70% | 67% | 60% | 50% | 43% | 30% | 7% |

表2：NDの抗体陽性率

| 検査羽数 | 陽性羽数 | 陰性羽数 | 陽性率        |
|------|------|------|------------|
| 258  | 189  | 69   | <b>73%</b> |

※疾病名の略称

|     |              |     |                     |
|-----|--------------|-----|---------------------|
| ND  | ニューカッスル病     | IC  | 伝染性コリーザ             |
| IB  | 鶏伝染性気管支炎     | Mg  | マイコプラズマ・ガリセプティカム感染症 |
| MD  | マレック病        | AE  | 鶏脳脊髄炎               |
| FP  | 鶏痘           | ILT | 鶏伝染性喉頭気管炎           |
| IBD | 伝染性ファブリキウス嚢病 | EDS | 産卵低下症候群             |
|     |              | SE  | サルモネラ・エンテリティディス     |



## 神奈川県でヨーネ病発生！

1月29日に**神奈川県**厚木市で**牛のヨーネ病**が発生しました。農場へのヨーネ菌の侵入は、感染牛の導入によるものが多いと考えられています。感染した牛を導入しないために、**ヨーネ病の発生がない農場（カテゴリーⅠ農場）から導入**しましょう。また、**牛を導入する際には速やかに当所へ連絡し、検査を受けてください**。他の牛への感染を防ぐため、導入牛は陰性が判明するまで隔離飼育しましょう。ヨーネ病が発生した場合、患畜の殺処分等が必要になる上、清浄化にも時間がかかります。**慢性的な下痢など、ヨーネ病を疑う症状をみつけた際には速やかに当所までご連絡ください**。

発行日 令和7年2月25日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町  
大字平井2759

TEL：042-588-7171

携帯：090-6941-4315（緊急用）

